

### おおひら 議会だより





### に2億5千万円

### 一般会計歲出 **49億4,53**6万円



工事中の給食センター



更新されたそりすべり

### ○各種会計決算

	会	計別	歳入決算額	歳出決算額				
	国民	<b>昆健康保険事業</b>	5億6,253万円	5億2,450万円				
特	下	水道事業	2億3,449万円	2億3,126万円				
別会	介:	護 保 険 事 業	6億9,331万円	6億4,640万円				
計	戸別合併処理浄化槽		4,360万円	4,103万円				
	後其	明高齢者医療	6,505万円	6,420万円				
-14	収益的収支		2億6,411万円	2億3,802万円				
水	道事業	資本的収支	1,028万円	4,969万円				

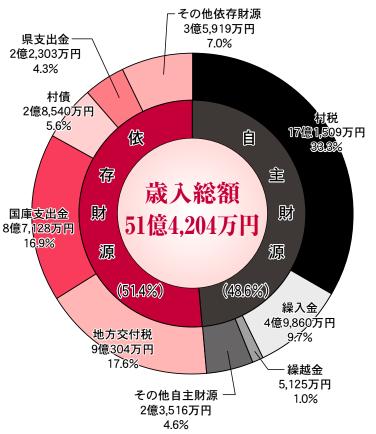
村長提出案件は、条例改正4件、村道路線の認定11日間にわたり開かれた。 令和5年第3回定例会は、9月5日から15日までの

案が提出され、全て原案可決された。報告3件、令和4年度各種会計決算認定7件の全23議件、村道路線の変更1件、令和5年度補正予算7件、

第198号(令和5年10月26日)

### 令和 4 年度 全会計を 決算認定

### 給食センター整備



### ◆ 一般会計決算の概要 ◆

①学校給食センター整備事業・・2億5,361万円 ②生活安定給付金(全村民)・・5,680万円

令和4年度の主な内容は次のとおり

③物価高騰特別給付金 ·····2,080万円

④地域農業継続支援金 ·····3.088万円

⑤地域産業継続支援金 · · · · · 750万円

⑥企業立地促進奨励金 ·····7,435万円

⑦コロナワクチン接種事業・・・3,664万円

⑧万葉クリエートパーク遊具更新・・4,171万円

### · ◆ 監査委員審査意見

### 改善点・要望点

①村税滞納整理

県滞納整理機構に移管した未納額の 内348万円が納付となった。

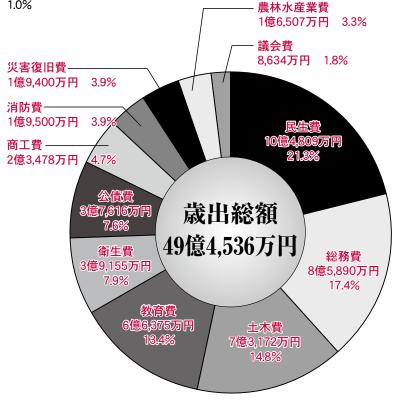
今後も未納額縮減対策及び適切な徴収事務の強化を図られたい。

②決算不用額

財政調整基金から繰り入れしている中で、1億9,668万円も繰越残金が生じている。予算執行上好ましくない。

③財政計画

今後の公共施設等の更新を見据えて、 中長期財政計画を策定し、安定した財 政運営を行うべきである。



令和4年度各種会計決算審査のため、決算審査 特別委員会(委員長 小川克也)が6日間にわた り開かれた。

特別委員会では課長などに質疑を行い、慎重審 議した結果「認定すべき」と決定し、9月15日の 本会議で議長に報告した。

認定すべきと決定 賛成 10 反対の



小川克也委員長

の給食単価についても今後検 上がりしている。1食当たり

至った責任等について今後協

設計委託業者とは、変更に

え物価高騰により食材費も値

契約金額も増額した。

築整備工事全体に変更が生じ、

設計業者の誤りにより建

燃料費や電気料などに加

### 質 主 な 疑



新センターからの給食始まる(中学校)

後そのようなことがないよう チッパーと自走草刈機である。 ないものが修正されず、 台帳管理が不十分であり、 も記載漏れのままである。 有物品で台帳に記載されてい 台帳管理を徹底したい。 問 産業振興課管理のウッド 昨年も指摘したが、 本年 村所

## 物品台帳管理

ターでも使用できるよう選定 働する10月から改めて契約と 新たな契約となり、9月末ま 3年間である。5年度からは している。 での期間で、新センターが稼 購入した物品食器は新セン 現契約は4年度末までの 誤りによる工事請負契約変更

の経緯と今後の対応は。 問

や食材費などは、

前年と比較

してどのくらい上昇している

問

給食センターの光熱水費

給食センター設計業務の

ンターでも使用できるのか。 間と委託業者はどうなるのか。 されるが、調理業務の契約期 問 新規購入した物品類は新セ 給食センターが移転新

第198号(令和5年10月26日)

### 給食センター

できません

### **村道橋梁管理**

架け替え計画はあるのか。 問 撤去されてから数年がたち通 行できない状況が続いている。 大瓜下地区の権現橋は、

ない。 るが、架橋の計画に至ってい 撤去後は不便をかけてい

後考えていきたい。 管理橋梁の長寿命化計画で今 地元からの要望もあり、村

# 大衡城青少年交流館

どう考えているのか。 況である。今後の維持管理は 外しており、利用も少ない状 大衡城は指定管理から除

ている状況である。 直接管理とし、利用も限定し 建物が老朽化しており村

万法等を検討していきたい。 には修繕も必要であり、使用 安全な施設管理をするため

### 定住促進補助

問 べきではないか。 者の新築住宅も補助対象にす なっている。村内での定住を 外からの移住者のみが対象と 促進することから、村内居住 住宅建築補助金制度は村

移住定住促進制度のあり方を 出を防ぐことも課題であり、 に改正した。村からの人口流 今後検討していきたい。 答 令和2年度に現在の制度

### **農地保全対策**

況と、村として農地管理対策 る。各地区の保全会の活動状 農地保全会の役割は重要であ 問 への取組みは。 農地を保全していくため

ている。 農地や周辺の環境整備に努め 能支払い交付金を活用して、 各地区で農地の多面的機 村の農地利用や遊休

地については農業委員会で取

組んでいきたい。

撤去されたままの権現橋(大瓜下)



ミルク・おむつの購入に

### 子育て支援

実際の利用状況は。 子育て支援券」の交付状況と 問 妊婦への「万葉のびの

れている。 5枚であり、 度は46名に交付した。 間にわたり利用できる。 00円券×100枚) で2年 4年度の使用枚数は256 支援券は一人5万円 ほぼ全額使用さ **4**年 

### 芸術文化振興

神楽への補助金がゼロである。 減額した理由と今後の支援は。 問 村指定文化財である大瓜

援も継続していくべきではな の会(悠神太鼓)活動への支 村内有志で設立した太鼓

があり4年度補助金をゼロと

いか。

会の活動ができない状況が続

コロナ禍により神楽保存

いており、保存会の予算残額

り相談を受けている。 化から今後の活動が困難であ 保存会からは神楽師の高齢

出していない。 っており、4年度補助金は支 悠神太鼓も自主活動とな

願いしており、村の助成支援 は継続していく。 現在は太鼓の指導を他にお



オープニングを盛り上げる悠神太鼓

べきではないか。 援策等の財源にもなる。ホー 間 ふるさと納税は子育て支 ふるさと納税の呼びかけをす ムページでのPRや、 企業版

# 損処分とした。

収納困難な事案は県滞納

29件、2335万円を不納欠 万円、固定資産税1746万 軽自動車税10万円の合計

は25万円になっている。 4件行なっており、納付金額 差押えは7件、交付要求は

と個人法人の内訳は。 数料の必要経費はいくらか。 返礼品や郵送料、サイト手 ふるさと納税の寄付金額

となる。 円で合計253万円となり、 村収入は寄付金額の半分以下 1件で合計476万円である。 必要経費は返礼品132万 送料44万円、手数料77万 個人が418件、法人が



返礼品の一部

リットなど、周知に今後一層 向けにふるさと納税制度のメ 取組んでいきたい。

## **村税収納対策**

不納欠損、差押え処分の状況 村税滞納整理の取組みと

は。

問

整理機構へ委託している。

滞納額のうち村民税579

ふるさと納税

返礼品の種類拡充や企業

## 災害対策備蓄品

るが、その後村で物品の配布 問 は考えていないのか。 出袋を配布し相当経過してい 全戸に災害対策用非常持

確認していただきたい。 災害備蓄品は、災害訓練等に していきたい。 たい。各地区に配布している 経費の助成については検討 各自で更新していただき

の責任でするのか。 いるAEDの維持管理は地区 各地区集会所に配備して

たい。 ある。経費は村で予算措置し 用年数があり交換する必要が パッドやバッテリーは耐



における出動状況は。 消防団員の現状と災害等

ŋ, 開設にも協力いただいている。 豪雨災害では4回出動してお も定数より少ない状況である。 巡回パトロールや避難所 正規団員及びOB団員と

### 消防団



問 いか。 員加入呼びかけも必要ではな が誕生したが、企業向けに団 今年に入り初の女性団員

きたい。 各企業に働きかけるとともに 務者であり、今後も引き続き 女性団員の加入にも努めてい 団員のほとんどが企業勤

### 役場窓口延長

役場窓口業務も検討すべきで 付や証明書交付が可能であり、 しているが、コンビニでも納 毎週1回役場窓口を延長

の低下にならないよう検討し は継続するが、住民サービス で当分は役場の窓口業務延長 ていきたい。 手続きの相談等もあるの はないか。

ている。

# シルバー人材センター

状は。 会員数や、 問 シルバー人材センターの 国 村補助金の現

規会員の募集確保には苦慮し 会員数は80名であり、 新

金として1200万円交付し 上であり該当しない。村補助 国補助金は会員100名以



マイナンバーカードで証明書が取得できます





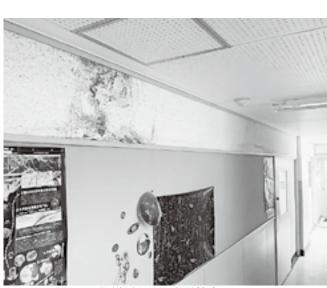
### 企業進出で村税が増額 17億円台に

### ○各種会計補正額

	会	計別	補 正 額	予 算 額			
特	_	般 会 計	2億7,007万円	54億3,201万円			
別	国民	健康保険事業	1,104万円	5億6,418万円			
分会	下	水 道 事 業	20万円	2億6,820万円			
	介:	護 保 険 事 業	4,690万円	6億9,890万円			
計	後其	月高 齢 者 医 療	84万円	6,184万円			
76	水道事業 収益的支		20万円	2億3,403万円			
	<b>烂</b> 尹未	資本的支出	8,829万円	2億8,064万円			



屋根塗装が行われた衡上集会所



修繕が必要な中学校廊下

地区負担が3分の1である。 し、村要綱に基づき対応して 各行政区長からの要望に対 村補助金は3分の2で、

り増額補正するもので、ほぼ があり、本年度は減少の見込み。 確定金額である。 法人村民税は年度により増減 えたことにより増額となる。 防衛交付金は2次配分があ 進出企業の償却資産が増 今後の見込みは。

として127万円計上されて

衡上地区集会所の補修費

行政区補助

主

な

質

疑

するのか。

対する要望には今後どう対応 いるが、各地区からの修繕に

円増額になる要因と他税目の 額で本年度分は確定か。 防衛調整交付金は補正後金

きるのか。

計上しているが、全面修繕で

20か所を行なう。残りの修繕 修繕したい。 箇所は、来年夏休み期間中に 中学校校舎の修繕として

### 歳入見込み

固定資産税が1億7千万

天井及び壁面修繕費に50万円 雨漏りで劣化した校舎の 中学校修繕

### 通園バス

き去り防止策の実施はいつになるのか。 置 こども園幼稚園部の通園バスの、署

ので、10月末頃までには防止装置を取りいる。来年4月から設置が義務化される路 通園バスはデマンド車両を利用して

### 平林会館改修

平林会館改修費65万円の詳細は。

問

ー・テーブル・ポット等の費用である。室として活用したい。そのため、ソファ答 2階入り口の給湯室を改修し、授乳

### 村道認定

### 4路線を認定・変更

登園児の名前を確認しています



新設された五反田亀岡線

	路線名	延長(m)	幅員(m)
	海老沢3号線	180	6.0
認定	糸繰海老沢線	115	6.0
	五反田亀岡線	200	6.0
変更	沓掛団地線	180	6.0

はできない。 道と接続し、住宅地内を周回のである。1か所だけ周辺村のの道路を村道に認定するも内の道路を付道に認定するも

## 主な質疑

(9) おおひら議会だより

既存村道とは接続になるのか。

辺宅地開発の状況は。また、

### 令和5年9月定例会提出議案 23件

議案第47号 大衡村学校給食センターの設置、管理及び職 員に関する条例の一部改正

議案第48号 大衡村特定教育・保育施設及び特定地域型保 育事業の運営に関する基準を定める条例の一 部改正

議案第49号 大衡村家庭的保育事業等の設備及び運営に関 する基準を定める条例の一部改正

議案第50号 大衡村放課後児童健全育成事業の設備及び運 営に関する基準を定める条例の一部改正

議案第51号 村道路線の認定

議案第52号 村道路線の変更

議案第53号 令和5年度大衡村一般会計予算の補正

議案第54号 令和5年度大衡村国民健康保険事業勘定特別 会計予算の補正

議案第55号 令和5年度大衡村下水道事業特別会計予算の 補正

議案第56号 令和4年度大衡村介護保険事業勘定特別会計 予算の補正

議案第57号 令和4年度大衡村戸別合併処理浄化槽特別会 計予算の補正

議案第58号 令和4年度大衡村後期高齢者医療特別会計予 算の補正

議案第59号 令和5年度大衡村水道事業会計予算の補正

報告第 8号 放棄した債権の報告

報告第 9号 放棄した債権の報告

報告第10号 健全化判断比率並びに資金不足比率の状況

認定第 1号 令和4年度大衡村一般会計歳入歳出決算認定

認定第 2号 令和4年度大衡村国民健康保険事業勘定特別 会計歲入歲出決算認定

認定第 3号 令和4年度大衡村下水道事業特別会計歲入歲 出決算認定

認定第 4号 令和4年度大衡村介護保険事業勘定特別会計 歲入歲出決算認定

認定第 5号 令和4年度大衡村戸別合併処理浄化槽特別会 計歳入歳出決算認定

認定第 6号 令和4年度大衡村後期高齢者医療特別会計歳 入歳出決算認定

認定第 7号 令和4年度大衡村水道事業会計決算認定



ここから大衡村議会ホーム ページにアクセスできます。



 $\bigcirc$ 採決状況 $\bigcirc$ 

○賛成 ×反対 議長(髙橋浩之)は採決に加わらない。

議案	山本信悟	早坂美華	鈴木和信	小川 克也	佐野 英俊	赤間しづ江	文屋裕男	細川運一	遠藤昌一	佐々木金彌	石川敏	髙橋浩之	議決結果 (賛成:反対)
議案第47号~第50号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	可決(11:0)
議案第51号~第52号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	可決(11:0)
議案第53号~第59号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	可決(11:0)
報告第8号~第10号	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	報告は採決しない
認定第1号~第7号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	認定(11:0)



### 質問者一覧表

### 佐々木 金 彌

・村道沓掛団地線の整備計画を問う

### 鈴木和信

- ・給食センター整備事業について
- ・企業立地促進奨励金等の交付実績について

### 小 川 克 也

- ・奥田地区内の県道について
- ・公共交通の今後のあり方について

### 早 坂 美 華

- ・インフルエンザワクチン予防接種助成の拡大を
- ・0~2歳児の保育料の無償化を

### 赤 間 しづ江

・デジタル社会における自治体広報のあり方

### 山本信悟

・新たな給食センターの取組内容と地場産食材の供給を どのように考えているか

### 細川運一

・職員の計画的な育成と接遇向上を

### 議会を

### 傍聴してみませんか

皆さんが選んだ議員がどのような質問・発言をしているのか、村の執行部がどのような施策を考えているのか、是非議場で傍聴してみませんか。

### 次の定例会は

### 12月5日(火)

### からの予定です

お問合せ先:大衡村議会事務局 ☎345-6030

(11) おおひら議会だより 第198号(令和5年10月26日)

### 村道沓掛団地線の整備計画は

### 今年度から事業着手

道457号線を起点とした の委託料を補正予算に提案 付金のめどがつき事業調査 要望されたが、防衛調整交 延長と行き止まりの解消を っている。 きない行き止まり道路とな 延長180mの通り抜けで 平成31年に地元から路線

は危険である。 への出入り口が1か所だけ この団地は国道457号線 造成されて久しくなるが、 備計画は。 と不便であり、特に冬期間 松原地区の沓掛団地が 団地線の整

地元説明

地権者や地域住民への

また

村道沓掛団地線は国 団地内の公園はどうなるの 説明はどうするのか、

めて判断したい。 の接続場所は高低差等を含 えるが、 都市建設課長 地住民の方々に説明したい 結果を踏まえて地権者や団 公園には影響は無いと考 村道沓掛座府線へ 測量調査の



佐々木金彌 議員

財源は約9割が交付金と考 の関係で2年程度となる。 都市建設課長 えている。 に工事着手となるが、 買収補償を進め3年目以降 んでいる。2年目に用地の して7000万円位を見込 総事業費と 財源

の委託料で、現道から東方 だが事業年度と予算は。 向に180m延長する計画 計画では1750万円

> があり、早急に事業着手し 考えてもこの道路の必要件 生など28名の子どもたちが おり、多くの児童の安全を 団地内には小・中学



延伸が望まれる沓掛団地線



鈴木和信 議員

なった者を選定する方式 してもらい、優れた提案を行 ※プロポーザル 複数の者に対し企画を提案

### 給食センター整備事業を問う

### 「度と起きないよう最善を尽くす



完成した新給食センタ

何息 これまで企業立地奨 付しているがその実態は。 励金19社14億円・雇用奨励 の状況は。 また、村内企業の村民雇用

て責任を果たしていく。 発注者のあり方を再点検し を結集して体制強化を図り

金10人80万円を交付してい

# 自ら誘致に努力する

金・雇用促進奨励金」を交 して「企業立地促進奨励 村内進出する企業に対

村のチェック体制は、

総力

今後どのような取り組みを

制等様々な指摘を受けたが のあり方・村のチェック体 設計ミス・※プロポーザル

しかるべき対応を図ってい 査委員会で指名停止などの

また、プロポーザルや

員協議会・臨時会において

設計ミスは工事請負業者審 の住民懇談会で説明をする。 新聞報道及び議会の全

村民への説明は11月

先頭に立って雇用促進に努 学金の助成を行い、 から職場体験を実施して 力していく。 成していく。高校生にも奨 八材・人員の確保を中学生 村内企業が求める必要 企業が求める人材を育 私自ら

# る。

建築中の進出企業

### どうなっている奥田の県道は

### 継続して要望する

態は。 いる。前回調査した27年度 の交通情勢調査を実施して 奥田地区の交通量の実 県では、 5年に1度

通量は減少傾向である。

から比較すると、



事業が中止している古舘奥田線



デマンドで通学する高校生

小川克也 議員

いのか。村道に戻し村管理にできな 問

ら奥田・中沢地区を結ぶ路

衡下・竹ノ内沢地区か

古舘奥田線

緑の進捗状況は。

村 長 れば移管される可能性は高 現段階では難しい。 古舘奥田線が完成す

となっている箇所があるた

路線一部に筆界未定

平成14年度から事業が

続的に要望していく。 県へ要望活動をしているが 止や交通安全の観点から継 なかなか進まない。 県道のため進捗が遅い。 補修が必要な箇所も 事故防

なり、 知らせしたもの。 通の利用ができない旨をお 年生からは、デマンド型交 ンド型交通の乗車を可能と してきたが、現在の中学3 黒川高校生のみデマ 万葉バス等が廃止に

問 傷が多数ある。 できないのか。 路面や道路標識等の損 迅速に補修

について、中学3年生の保 護者にチラシを配布した内 デマンド型交通の利用

**いく。** 生は益々交通弱者になって <mark>間</mark> 廃止にすることで高校

村長 ならば応えるべきでは。 の利用を求める声があるの 高校生に対してデマンド

公共交通のあり方を検討し ンケート調査を全世帯に対 して実施した。集計分析し 公共交通に関するア

# 調査結果を検討していく



### 早坂美華 議員

### インフルエンザ予防接種助成拡大を

### 助成の必要性を含め検討する

対象者を拡大しては。 増えてきており、本村でも 他の自治体でも助成が

料接種となる事も予想され のための財源確保も必要で 要性について検討する。そ 優先順位も考慮し助成の必 コロナワクチンが有

## 今後の子育て支援

出できるか考えていきたい。

保育料無償化の財源が捻

宮城県は全国46位である。 育て支援の目標は。 少子化が進む中で今後の子 令和3年度出生率では

援策を実施したら出生率が きか考えていく。 支援策として何を優先すべ ながら将来負担も考慮し、 上がるのか。今後を見据え どのような子育て支

中学3年生が50%となって

65歳以上が64・7%

種の助成対象者と接種率は。

インフルエンザ予防接

予防接種

事復帰にとって光ではない 育料の無償化は、母親の仕 子育て世帯にとって保

庭もある。 負担も大きく、2人目、3 八目の子どもが産めない家 子育てには家計費の



ボールプールで遊ぶこども園児

他の自治体を参考に検討

### デジタル社会における広報は

### 的確な情報発信に努める

S等デジタル社会になって そった対応が求められてい 自治体広報も状況の変化に インターネットやSN

広報おおひら

方針など再検討すべきでは。 紙の掲載記事の選択、編集 月一回発行している広報

問

自治体のさまざまな情

報を瞬時に伝えるホームペ

ージは便利で欠かせないも

のである。

本村の場合、

更新が遅れ

村長 は している。 ーが広報編集委員会で決定 た掲載記事の年間計画を作 毎年始めに特集を含め 各課長補佐のメンバ 広報編集に当たって

かるなど、課題が多い。

他

たり、アクセスに時間がか

目治体を参考に改善すべき

を行なっている。 えることを念頭に編集作業 に分かりやすく読んでもら 前例にとらわれず、住民 村長 る事から改善してきている ではないか。 から再構築に向けて検討し

費用対効果を勘案しな

経費をかけずにでき



赤間しづ江 議員

方について検討していきた を参考に、防災無線のあり なく村や地区行事のお知ら た防災無線は、 いる。他自治体の実施状況 せも放送し住民に定着して 昭和55年に整備され 災害だけで

ホームページ

防止、災害対応など本来の 防災無線として活用する考 している無線放送を、 放送開始から43年経過 危険

住民へのお知らせは、 ムページやLINE、 (旧ツイッター)を利用し SNS等を活用した ホー

見て適時的確に行なってい 課が、内容とタイミングを 作マニュアルにより各担当 情報発信については、操

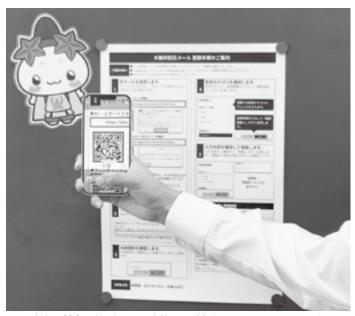
## デジタル化の推進

**問** デジタル社会の特性を 生かす体制をどう整えてい

村長 問

機会を設けてはどうか。 抵抗感なく、身近に触れる 住民がデジタル機器を

なく行なえる機会を各種行 とって、パソコンや携帯電 話での情報入手方法を抵抗 事や集まりの際に設けてい 受け手である住民に



瞬時に情報が得られる時代に(村防災メールQRコード)

ている。



山本信悟 議員

### 給食食材の地場産品の供給は

### できるだけ大衡産を使用

るのか。 る状況で現在の単価ででき 食品が値上がりしてい

きことと認識している。 りくりを行い今後検討すべ いる状態で、予算の中でや 数育長 若干オーバーして

### 給食無償化

の補助金の額は。 に通っている子どもたちへ 給食無償化により村外 小学生が9名、 ф

学生が8名、

78万円を助成

している。

# 給食の提供と児童生徒

場産品の品目と数量は。 食材で使用している地

人当たりの単価は。

9種類の地場産品

あり、今後も積極的に使用 で年間7800㎏の実績で していく。 給食で使用したい食材

用し、食器には、

キャラク

づき床をドライシステム採

学校管理基準に基

り入れ提供する。

ターのひら麻呂の絵柄を取

問 の生産体制を考えては。

中学生330円になってい

単価は、小学生280円

教育長 用するよう検討していきた 地元の食材をできるだけ使 を発注することは難しい。 1ヶ月前で、その前に食材 献立を作るのは、

### 調理委託

委託費は。 問 委託業者の選定方法と

期間は令和5年9月から令 ㈱メフォスが落札し、 教育長 85万円である。 和8年3月までで総額45 指名競争入札で、 、 委託

があり、 よう準備している。 早期に購入できる 配送車は更新計

### 配送車

びている状況であり、 配送車として改善すべきで 配送車の後部全体が錆



新しい食器で給食開始(中学校)

### 職員の計画的な育成を

### 職場研修の充実を図る

考えるべきでは。 体系的に高めていく方策を 員としての心構えを庁内で 職場研修のなかで公務

のは、 不適切な対応で信頼を失う 場環境を作っていきたい。 親しみを持ってもらえる職 職員一人の不注意や 瞬である。職員が



細川運 議員

われているのか。 **職場研修はどのように行な 育成しなければならない。** とともに考えていく職員を 職場研修 新たな地域課題を村民

うに話しているのか。

接遇の大切さをどのよ

指導・実務研修から培われ個長 職場の上司や先輩の ーションも重要な要素であ るものであり、コミュニケ

間には人が集まり、 る。挨拶や気配りが足りな 強化です。挨拶が出来る人 職員に話したことは挨拶の 民福祉の向上に努めたい。 すい環境が生まれると考え いということは耳に入って 職務を自覚させて住 初めての全体朝礼で 話しや

### 針を改定すべきでは。 大衡村人材育成基本方

いる。 見直す必要があると感じて る人材を育てるためにも、 これからの変革に対応でき られる職員像や人材育成の 万策などを列挙している。 基本方針には、 求め

### 施政方針

人材育成

材育成という観点で職員の スキルアップ・接遇向上に

> え方を具体的に示していき 施政方針の中で、

村長



職員研修「働き方改革」

問 来年度の施政方針で人

ついての考えは。



令和5年8月4日



### 給食センター整備工事

### 契約変更を否決

### ◎建築工事

	変更前	変更後
契約金額	320,100,000円	333,707,000円
変更理由	鉄骨工天井受( 既存構造物撤去	ナ下地追加工事 ヒエ事



### 可決

### ◎機械設備工事

	変更前	変更後			
契約金額	212,267,000円	238,964,000円			
変更理由	給水・給湯栓業 仮設排水管追加 除雪設備設置コ	口工事			

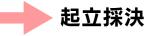


賛成5:反対5 議長判断

### 否決

### ■工定雷◎

	変更前	変更後
契約金額	91,740,000円	100,262,800円
変更理由	トランス容量の 仮設電源供給コ 講堂への動力車	C事



賛成8:反対2

可決

提供はできる。
は支障なく、2学期から給食のは支障なく、2学期から給食のり、新給食センターの稼働にり月8日まで完了する見込みで多月8日まで完了する見込みで

いのか。
10月からの給食提供に支障はな期の遅れは生じないか。また、期の遅れは生じないか。また、

をしていきたい。 業者に対して、しかるべき対応 正でいく。村としては実施設計 至った責任等について今後協議 でしていきがあるべき対応 足している。実施設計業者の責問 変更に係る説明や資料が不

任と村の今後の対応は。

る中で判明した。

さ中で判明した。

を中で判明した。

の本のの本ののである。施工業者が工事に着手が、設計業者の誤りで、仕様書が工事に着手がのよりで、仕様書が、設計業者の誤りで、仕様書が、設計業者の誤りで、仕様書が、設計業者の誤りで、仕様書が、対して、

か。判明したのはいつか。様書で計上されていなかったの分が生じている。当初の工事仕間 機械設備工事で多くの追加

主な質

疑

### 第5回臨時会

令和5年8月9日

### 否決案件(機械設備工事)を 再度提案**→賛成多数で可決**



調査年月日:令和5年7月31日~8月2日

### 教育視察

### ○学力向上について

・みさと学とは

小・中学校においてふるさと教育とキャリア教 育を融合し、地域社会と連携しながら行う教育。

・ことばの森教室

小学校5年~中学校3年まで町内在住の専門 職・経験者による作文やことば指導。

### ◎成果

学習意欲が向上し、学力向上に期待される。

### ◆調査結果意見

学校・行政・地域が一体的取組みと幼・小・中・ 高校の連携支援の優れた成果を研修できた。

### 市川三郷町 山梨県



「みさと学」について研修

### 立地企業訪問

### ◎会社概要

・所在地:山梨県市川三郷町 ・設 立:1978年12月14日

・資本金: 1,200万円

・業 種:精密切削加工業 ・従業員数:30名(平均年齢39歳)

・大衡村の操業開始予定:令和6年4月

### ◎事業概要

アルミを中心とした精密切削加工・高精度の機 械を何十台も所有し、切削加工は世界最高峰の精 度を誇る。大衡村には、第2・第3の投資を考え ており、当社としては宮城県を発展の礎としたい 考えである。

### ▶調査結果意見

高精度加工とはいえ、最後は職人による手・ 目・耳・触感を使った技術力が決め手となるとの こと。人は機械に勝ることを実感した。

### 株演辺精機



常時22℃に設定された精密工場



### 行應聽樂

調査年月日:令和5年9月25日~27日

### 移住定住促進

### ◎各種奨励制度

- 1. 新築住宅建築
- 2. 中古住宅取得・改修
- 3. 賃貸住宅居住
- 4. 空き家家財処分
- 5. 町外通勤補助
- 6. 新規就業補助

### ◆調査結果意見

住宅建築奨励金交付要綱を一本化で対応。本村で も住宅建築助成金等の見直しを行い、一本化した施 策が必要である。

### 新潟県 阿賀町



活発に意見交換

### 新潟県 出雲崎町

遊具も充実している多世代交流館「きらり」

### 子育て支援

### ◎切れ目のない支援

妊 娠・出産準備金30万円・不妊治療費20万円

出 産・出産祝い金20万円

乳幼児・2歳まで紙おむつ等月5千円分支給

·就学前3万円×3年間支給

・保育料無償化・18歳まで医療費全額助成

**小中学校・**入学祝い金:小3万円・中5万円

高 校・通学時の公共交通利用30%助成

### ◆調査結果意見

年代に応じた子育て支援策が充実している。本村 でも切れ目のない子育て支援策に加え、子育て支援 モデル一覧表を作成されたい。

### 新庁舎建設

### ◎庁舎の特色

- ・柏崎刈羽原子力発電所が立地しているため、放射 線防護対策として住民が避難できる庁舎。
- ・議場のテーブル等は可動式で議会以外にも使用。

### ◆調査結果意見

職場改善業務を委託して2S(整理・整頓)を行なっている。結果、事務の効率化による残業時間の 削減に繋がったとのこと。本村でも2Sを徹底されたい。

### 新潟県 刈羽村



わかりやすい庁舎案内表示

### R eport



調査年月日:令和5年7月12日・27日

### 上北沢排水処理施設更新

### ○令和5年第4回全員協議会において

・計画を見直し再検討すると決定

これまでの経緯

令和2年度 上北沢排水処理場ストックマネジメント策定

令和3年度 既存施設を運用しながら5か年で更新決定

令和4年度 第1期工事に係る実施設計

令和5年度 第1期工事費と第2期実施設計費を予算計上

### ○更新事業を一旦停止、再検討するため視察

令和5年8月24日

視察先:福岡県川崎町・旧正栄炭鉱施設を村執行部で視察

令和5年9月22日

資源エネルギー庁・東北経済産業局調査のため来村 議会議長・常任委員長同席



上北沢排水処理施設を調査

### 学力向上

### ◎学力向上の取組み

- ・学校支援
  - (1) 人的サポート 児童生徒への指導・支援の充実
  - (2) 学習サポート 児童生徒の学習定着の確認及び指導法改善
  - (3) GIGAスクール構想による一人一台タブレット 学校における学習内容の定着と確認及び家庭学習 等での活用



中学校授業状況を調査

### ○大衡塾の開催

・開催日程

小学生: 7月21日(金)~28日(金)

場 所:平林会館

中学生:8月17日(木)~24日(木)

場 所:中学校

### ◆調査結果意見

保・幼・小・中のバトンを引き継ぎ向上を図り、タブレ ットを有効活用し考える力を身に付けられたい。

### 参加希望児童生徒数 (B5622)

<b>参加布主ル里工化数(N.J.U.ZZ)</b>						
学年	希望者数(人)	在籍数(人)	申込率(%)			
小学5年	37	72	51			
小学6年	29	53	55			
計	66	125	53			
中学1年	35	60	58			
中学2年	22	54	41			
中学3年	14	47	30			
計	71	161	44			
合計	137	286	48			



### 調査年月日:令和5年7月19日









賑わう児童館

### 大衡児童館

### ◎利用状況

年間利用数	令和元年度	令和3年度	令和4年度
開館数	291日	282日	287日
未就学児	355組	29組	15組
小学生	31,191人	20,951人	24,365人
中・高校生	110人	81人	0人

### 調査結果意見

小学生の利用がコロナ流行前に戻りつつある。 今後も感染対策に留意し運営されたい。

### 敬老会

年度	開催状況
令和元年	中学校講堂にて138名参加
令和2年 ~5年	新型コロナの感染拡大防止のため開催 中止

### ▶調査結果意見

令和6年度から敬老会は実施しない。敬老祝い品 も今年度で終了。

敬老会は、各行政区に移行し、村で補助をするこ とで庁内検討中であった。地区の重荷にならないよ う努められたい。

### 移住・定住促進

### ◎宮城県の移住支援金

	世帯移住	単身移住
支給額	100万円	60万円
財源負担割	国2/4、県1	I/4、村1/4

・東京に在住している方が宮城に移住し、対象求人 への就業するなどの一定の要件を満たす場合、移 住先の市町村が支給するもの。

### ◆調査結果意見

村独自の移住・定住につながる具体的な取組み がされていない。

村の若者世帯定住促進補助金・三世代同居促進 補助金については申請件数が少ない。補助金制度 を見直すべきである。



多くの世帯が転入したときわ台南

ングプランナーです。

私の将来の夢は、ウェディ

NSで偶然にもこの職業の存

私が小学校五年生の時に公

魚に関する

僕の将来の夢は魚に関する

仕事をしたい

大衡小学校 6年 \*\*\*\*\* そ ら 北舘 青空 さん

す。 べて、勉強をして努力したい には、魚のことをたくさん調 がら働きたいです。そのため なことを仕事にして楽しみな 大人になっても、

です。

たてるように頑張ろうと思い ないことを解明して人の役に たら、まだ明らかになってい もし魚に関する仕事につけ

### や釣ることが大好きだからで 釣りが好きで、魚を見ること 職業につくことです。理由は、

# わたしの夢

さん

ポートしていきたいです。 な素敵な一日になれるようサ さんがよろこんでくれるよう ランナーになれるように、今 り深く学んでいき、新郎新婦 などを学びたいと思います。 ブライダルに関する専門知識 のうちからビジネスマナーや 心は完全に魅了されました。 在を知り、その瞬間から私 また、専門学校進学後はよ 私は素敵なウェディングプ

大衡中学校 2年 ゃぇがし 八重樫みるくさ

素敵な一日を

つくりたい

みんなの

# 村外からみた大衡

今好.

際に、改めて大衡村の素晴ら しさを感じています。 3人の子育てをしながら働 通勤途中や実家へ行った

います。

バスがあったら…」と日々感 きないことが多く「スクール 事の都合で悪天候でも送迎で 徒歩で登下校しています。 稚園・小学校の頃は片道2㎞ できるスクールバス。私も幼 食費無償化、安心して登下校 子育て世代にはうれしい給 我が子も片道1・5㎞を 大衡村は安心して子育て す。

できる環境が整っていると思 加美町 尾がた 和香子 さん

運んでいます。 きる万葉の森やクリエートパ 山のある小学校。自然散策で 所がたくさんあり今でも足を ークと、大衡には魅力的な場 るほど大きな校庭にちびっこ いね!」と娘に羨ましがられ 「ママの学校!!広いね!い

ら見える「七ツ森の風景」で そして大好きなのは大衡か

# 子どもたちと大衡村を訪ねて!

### あとが

となりました。 ポーツをする絶好の機会 む良い時季を迎え、 これからもスポーツを 紅葉狩りの散歩を楽し ス

指していきたいものです。 健康長寿社会の実現を目 通じた健康増進により、 小川 克也

発行責任者 広報広聴常任委員会 髙橋 浩之

第198号(令和5年10月26日)





した。 わやかな一日を過ごしま 多くの家族が参加し、さ れました。好天に恵まれ スポーツ交流大会が行わ 村民体育大会に代わる

(24)